

**2025年度 大学院生のための工学入門
(マルチリンガル・エキスパート養成プログラム) _時間割**

※時間割の変更がされている場合もあるので、各自でシラバスを確認してください。

時間割 コード	授業科目名	単位数			曜日・時限	開講学期	備考
		必修	選必	選択			
281614	工学こと始め	0.2			オンデマンド	通年	① オンデマンド
280641	テクノロジーデザイン論			2	月3	秋～冬学期	②④
280642	テクノロジーデザイン演習			1	月4	秋～冬学期	②④ 「テクノロジーデザイン論」と共に履修すること
281253	イノベーションデザイン実践			2	木5	秋～冬学期	②
280645	知的財産権			2	月3□	春～夏学期	③
280646	知的財産権演習			1	月4	春～夏学期	③ 「知的財産権」と共に履修すること
281204	技術経営概論			2	集中	春～夏学期	④⑤ 集中
281129	生物工学特論 I			2	集中	通年	⑥ 集中

①工学を学ぶにあたり初歩的な知識を持ち、理解できるようになる。

②先端的な科学技術が学術論文作成のためだけのものではなく、世の中の課題を解決し、イノベーション創出につながるという意義と、それを裏付ける事例が把握できるようになる。

③イノベーション創出には、研究や技術に社会的意義や価値を持たせることが必要で、差別化のためには知的財産化や標準化に大きな意義があるという知識とその事例を把握できるようになる。

④新たな知識や技術を実社会の課題解決に繋いで価値を持ったイノベーションに至らせるには、広い範囲から既存の技術やビジネスを集めて（オープンイノベーション）融合することが必要だという知識や事例を体験を経て把握できるようになる。

⑤研究開発の企画や進め方、及び新技術の扱いは、イノベーション創出のためにどうあるべきかという知識や事例を把握し、その成功や失敗の要因を分析できるようになる。

⑥産業界等から講師を招いた講義により、先端バイオテクノロジーの産業への応用について理解し、説明できるようになる。

※構成科目の備考欄①～⑥と対応しています。